

一般国道178号（養老伊根バイパス） 地域活力基盤創造交付金（改築）事業 （宮津市岩ヶ鼻～伊根町大原地内）

一般国道178号は、京都府舞鶴市を起点とし、京都府宮津市、京丹後市を経て鳥取県岩美町に至る延長約192kmの主要幹線道路であり、天橋立をはじめとする各種観光地や集落間を連絡し、丹後半島を周回する重要な生活・観光道路です。

養老伊根バイパスは、本路線のうち、宮津市岩ヶ鼻から伊根町平田間の人家が連坦する未改良区間をバイパスする延長4.7kmの2車線道路です。

平成3年度に事業着手し、平成12年度には宮津市側の第1工区（L=2.3km）の部分供用を行いました。また、平成19年度には、伊根トンネル及び伊根舟屋高架橋を含む第2工区の約1.7kmを部分供用したところです。

平成21年度は、引き続き、伊根町平田及び大原地内の築造工事を実施し、完成を図ります。

◎事業概要

全体計画	H20までの実績	H21計画
事業期間：H3～H21 事業延長：4,700m 幅員：10m 総事業費：約11,000百万円	事業概要：トンネル工、 橋梁工、築造工 事業費：約10,860百万円	事業概要：築造工 事業費：100百万円

◎事業効果

- 車道拡幅と歩道設置により、通行車両や歩行者の安全性が向上します。
- 交通の円滑化と歩行者空間の整備により、観光の活性化を支援します。

位置図・写真

現況



供用区間



位置図

